



2026年4月8日

上場会社名 日本鑄造株式会社

代表者 代表取締役社長 佐竹 義宏

(コード番号 5609)

## グリーン鑄造品「GREEN CASTINGS<sup>®※1</sup>」の初受注

※1 日本鑄造が販売するグリーン鑄造品の総称。

当社は、株式会社SGC様より、美術工芸品製作用の治具として、温室効果ガス（GHG）ゼロの「GREEN CASTINGS<sup>®※1</sup>（グリーンキャストイングス）」の受注が決まりました。

株式会社SGC様は、金の精錬から金製品の制作美術工芸品の販売されている日本屈指のゴールドカンパニーです。「想いを最高の形にする」ことを基本方針にされ、取り扱う金製品は「資産としての金」だけでなく、作家の想いを込めたアート作品として提供されている点が特徴であります。

しかし、近年の熟練工の不足により、美術工芸品の製作にご使用される「当て金」という治具製品が不足の課題であった。今回、短納期で且つ凶面がないことから、当社が金属3Dプリンターを用いてS20Cを活用した1.0GPa程度のハイテン材を用いて製造し受注に至りました。

「GREEN CASTINGS<sup>®</sup>」は、日本鑄造のGHG排出削減技術により創出した削減量を、「マスバランス方式」を適用して特定の鑄造品に割り当てることで、製造プロセスにおけるGHG排出量をゼロとした鑄造品です。



図1 日本鑄造株式会社のグリーン鑄造品のロゴマーク

2024年6月より、当社では、地球温暖化ガスの削減効果を特定の製品に割り当てる「マスバランス方式」を活用し、カーボンフリーの「グリーンキャストイングス<sup>®</sup>」の販売しております。さらに、当社は歩留まり（良品率）向上などによる脱炭素技術の開発に注力し、2025年度GHG排出量は、基準年の2013年度に比べて99%以上削減しており、2026年度にはGHG実質排出量ゼロを計画しております。

日本鑄造は、「GREEN CASTINGS<sup>®</sup>」の販売能力の拡大により、社会の脱炭素化に貢献してまいります。



図2 株式会社SGC様の商品事例



図3 株式会社SGC様への製品納入時の写真

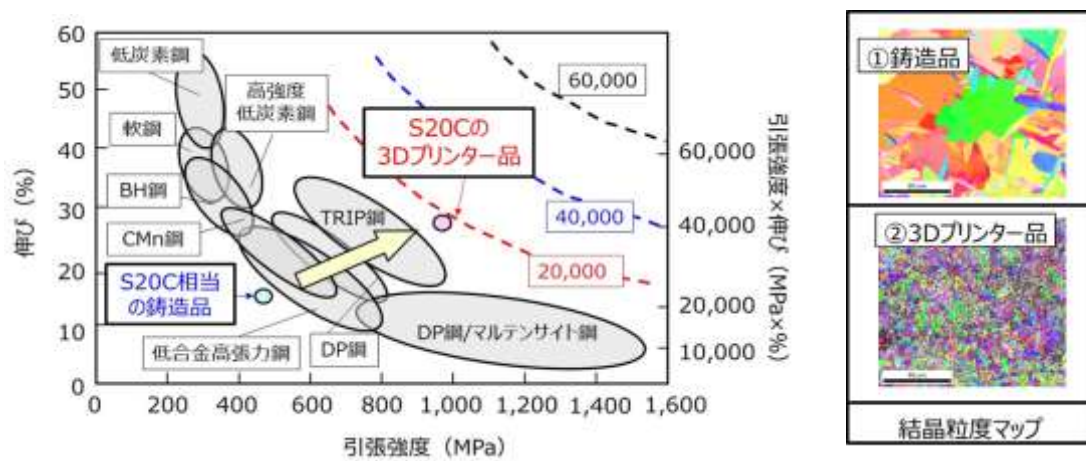


図4 S20C を用いて製造した高強度3Dプリンター品の物性 (特許第7699740号・第7749160号・第7699740号)

- 日本鑄造株式会社のグリーン鑄造品「GREEN CASTINGS®」の動画は、下記リンクからご視聴いただけます。  
<https://www.youtube.com/watch?v=mDpFicbqyLs>
  
- 本海事協会発行の適合性評価証明書など、日本鑄造株式会社のグリーン鑄造品に関する情報は、下記リンクからご覧いただけます。  
[https://www.nipponchuzo.co.jp/green\\_castings/](https://www.nipponchuzo.co.jp/green_castings/)

本件に関するお問い合わせは、下記にお願い致します。

日本鑄造株式会社 3Dプリンター活用推進チーム TEL 070 (3269) 9705